

建設委員会議会報告会報告書

報告日：令和5年12月8日

出席者	参加者	36人	
	議会側	<p>【建設委員】 中川委員長、向井副委員長、大下委員、鈴木委員、坂元委員、乗越委員、牧尾委員</p> <p>【委員外議員】 奥谷議長、重森議員、景山議員、下向議員、木村議員、鍋島議員</p>	
開催日時		令和5年11月7日（火）15：00～16：30	
開催場所		高屋西地域センター	
実施内容報告	議会報告	テーマ	東広島市の都市計画について
		概要	<p>○ 第3次東広島市都市計画マスタープランについて、概要の説明を行った。</p> <p>○ 主要事業位置図と照らし合わせながら、(仮称)八本松スマートインターチェンジ並びに当該インターチェンジの設置に併せて整備されるラウンドアバウト、市内の都市計画道路（吉行飯田線・西条中央巡回線・上寺家下見線・寺家中央線・吉行泉線・中島線）、道照交差点及び西高屋駅周辺の整備について概要説明を行った。</p> <p>○ テーマに関する内容で、議会において執行部とやりとりがあったものについて説明を行った。</p>
		質疑応答	<p>Q 過去都市計画決定されている吉行小谷線の整備はどうなっているのか。</p> <p>A 直近の整備計画には位置づけられていないと認識しており、整備時期についての明確な回答はできない。高屋西地域センター複合施設が整備されることも踏まえ、取り組んでいきたい。</p> <p>Q 西高屋駅の整備の進捗率はどのような状況か。資料で示された予算の範囲で完成できるのか。エレベーターが整備されると思うが、「開」・「閉」等の表示について分かりやすく工夫していただきたい。</p> <p>A 先日、進捗率の詳細は把握していないが、資料で示した予算の中で、令和6年度の完成予定で進めている。エレベーターについては、JRとの連携が必要と思われる。</p> <p>Q 50戸連たん制度の方向性はどうなるのか。</p> <p>A 執行部において検討中である。検討に当たっては、関係者との調整をしっかりと行っていくべきとの意見が委員会でも出されており、地域の方の声を少しでも反映できるように取り組んでいきたい。</p>

実施内容報告	議会報告	質疑 応答	そのほか、報告内容について今後取り組もうとしていることの説明をしていただきたかったとの要望や、白市へつながる道路整備の検討状況について質疑があったが、第二部の意見交換会でご意見をいただきたい旨、回答した。
	意見交換	テーマ	東広島市の都市計画について
		都市計画道路について	

実施内容報告	意見交換	<p>地域センターは避難所にもなる場所であり、施設自体は嵩上げをして建てる予定であるが、道の嵩上げによる周辺施設への影響も考慮すると、現在道路の嵩上げまでは予定していない。入野川の改修を県にしっかりと要望していくが、現在、県の方で入野川のずい道計画があるため、そちらが進まないと取り掛かっていただくような話にならない状況である。</p> <p>駅の橋上化は良いことだが、周辺道路も含めた整備を行っていかねばならないことは重々承知しており、執行部へしっかりと声を伝えていく。</p> <p>高屋には県議会議員もいることから、地元の総意として受け止め、入野川の改修等をしっかりと要望していく。</p> <p>④ 提案として受け止めたい。</p>
		<p>高屋西地域センター複合施設について</p> <p>【相手方意見】</p> <p>① 高屋西地域センターなど、複合施設の計画があるが、冠水する地域であると認識している。避難所になると思われるが、対策はどのようにされるのか。</p> <p>② 高屋中央保育所と地域センターが移転するが、予定地の周辺は浸水するエリアである。敷地をかさ上げするとは聞いているが、進入路も高くする必要があるのではないかと。またこれは高屋西小学校にも言えることだが、避難所指定されるにしてもそこに行くまでの道が浸水するのに、どうやって避難したら良いのか。結局高美が丘の方に避難するようになる。</p> <p>③ 地域センター移転の話もほぼ内容が決まった状態で市民説明会があった。その段階で何を言っても無駄になると思ったから黙っていた。もっと早い段階で説明をすべきではないか。また、このような意見交換の場はまた設けるのか。</p> <p>【議会側意見】</p> <p>① 議会、委員会としても注視し要望している。</p> <p>② 川の氾濫や浸水に関しては何度か議会でも話が出ており、入野川の整備を進めることで周辺の川の水はけを良くする。すぐに進む話ではないが着実に進める。おそらくは入野川の改修を優先した上で道路のかさ上げについて検討されているのだろうと思うが、その点については再度確認する。</p>

実施内容報告	意見交換	<p>③ 構想などの段階に応じて市民説明はされていると思う。このような意見交換の場を通して市民の声を聞くことは大事であると考えている。</p>
		<p>県道59号（東広島本郷忠海線）周辺整備について</p> <p>【相手方意見】</p> <p>① 東広島呉道路から駅に向かい、県道59号から川の北側へ右折する車が、広島県立中高一貫校の通学路と交差し危険であり、かつ、県道59号の渋滞の原因となるため、時間帯を区切った右折禁止にすることや、中島交差点（広島銀行の角の信号）に右折信号の設置はできないのか。</p> <p>② 高屋中学校から下ったところで、自転車を降りるような規制となっている。道の改良は済んでいるのに標識が追いついていない。標識も道に合った形にしてもらいたい。</p> <p>③ 県道59号、高屋西小学校入り口付近の歩道を広げることができないのか。また、ガードレールの設置等ができないのか。</p> <p>④ 県道59号、賀茂カントリーから東広島呉道路の入り口付近はトラックの離合もギリギリな場所であり、歩道もない状態である。予算の確保をしっかりと早く進めてほしい。</p> <p>【議会側意見】</p> <p>① 学校PTAの方でも問題視されているが、右折禁止にすることは交通規制となり、近隣住民の方々の了承を得られるかどうかといった点も含め、検討を行っている。</p> <p>また現在、広島銀行も代替地があれば、移転を考えているとの話もあり、そのような状況になれば、現在よりも右折レーンの延長が可能である。交差点改良ができれば当該箇所への右折侵入が減少するのではないかと考えている。</p> <p>② 中島30号線の完成と同時に標識の改善も図られると思うのだが、生徒の交通安全の面からも、改めて執行部に確認をさせていただく。</p> <p>③ 当該区間は道を広げようとする、立ち退きも必要なため、難しい現状がある。県へは緑ライン等も含め要望を行っている。また、ガードレールの設置となると、幅員が狭くなり、歩道スペースの確保が難しい。</p>

実施内容報告	意見交換	<p>④ 地権者の合意を進めなければならないため、地域の合意形成には地域の力をお借りしたいと考えている。また年内に市議会と県議会の意見交換会も予定されているため、その場でも地域の声を伝え、結果を出していきたい。</p>
		<p>西高屋駅周辺整備について</p> <p>【相手方意見】</p> <p>① 狭い道路が西高屋駅周辺には多く、改善の要望を出しているがなかなか改善されない。また、通学路になっているにもかかわらず危険な道路や歩道が無い道路が多く、改善を要望する。</p> <p>② 都市整備課が駅前ロータリー周囲の排水路の整備を進めている。その説明は浸水対策と伺っているが、新しくできる排水路が現状とあまり変わらないサイズであるように感じる。住民説明と異なるように感じているのだが、どうなっているのか。</p>
		<p>【議会側意見】</p> <p>① 優先順位もあるが安全対策を講じていきたい。</p> <p>② 基本的に、入野川の改修を行わないと排水対策にはならないのだが、当該排水路の住民説明との相違について執行部に確認を行っていく。</p>
		<p>河川の整備について</p> <p>【相手方意見】</p> <p>① 入野川の北側の護岸工事は進んでいるが、南側は進んでいない。護岸として県がやるのか、道路として市がやるのか。川の拡幅を行っているのは分かるが、雨が降ったら田んぼに水が流れてしまうので、早期の整備を求める。</p> <p>② 杵原川と入野川の合流点、アサヒ橋に泥がよく溜まり、すぐ水がオーバーフローする。そのため、雨が降った場合に広島銀行の前にすぐ水がたまる。</p> <p>③ 入野川の改修について昭和ずい道も工事することになっていると記憶しているが、県に言ってもなかなか動かないため、市が動いて欲しい。そこが直らないとここ最近の雨の降り方では一気に水量が増すため浸水する。</p> <p>④ 河川の浚渫工事をお願いしたい。</p>

実施内容報告	意見交換	<p>【議会側意見】</p> <p>① 入野川については下手から改修が行われている。それが原則である。北側については道路改良に伴い行われたものと推察する。一気に河川改修が進むものではないが、少しずつ対応されているとご理解いただきたい。</p> <p>② 回答できなかった。</p> <p>③ ある議員が昭和ずい道を点検・改修して欲しいと県に要望したが、その時の答弁では特にそのような予定はないというものだった。経緯の確認が必要である。</p> <p>④ 浚渫の要望は災害河港課が担当している。県とも連携を図る。</p>
		<p>その他</p> <p>【相手方意見】</p> <p>① 道路や山林の複合的な要望に対して管轄が異なるので難しい返答や、どちらかしか改善されないケースがある。</p> <p>② 国道375号には歩道が無い部分が多い。自転車の走行が自動車などの交通の妨げになる。歩行者にも危険が及ぶと感じる。</p> <p>③ 高屋の議会報告会で西条の話を聞いても何も言えない。もっと高屋の話をしてほしかった。</p> <p>【議会側意見】</p> <p>① 事業主体や管轄が変わるとスムーズに進まないことは承知している。部局・部署間の連携が重要と認識している。</p> <p>② 危機管理の角度から予算要望していくことも重要と考える。本市には危機管理課に交通安全対策室がある。要望も多く、優先順位が設けられ、すべてを受けることは難しいが、切り口を変えて要望する必要があるかと考える。自転車専用道路をつくる工夫もいると思う。自転車活用道路の計画も必要だと考える。</p> <p>③ 今回の会場が西条と高屋だったため、西条の話も入れていた。</p>

<p>その他 特記事項 (感想・意見等)</p>	<p>西高屋駅周辺の整備や高屋西地域センター複合施設の整備、周辺の道路の整備に対して、大変関心が高い地域での開催であったため、多数の方々に参加していただいた。生活に密着した切実なご意見を承った。</p>
----------------------------------	---

建設委員会議会報告会報告書

報告日：令和5年12月8日

出席者	参加者	8人	
	議会側	<p>【建設委員】 中川委員長、向井副委員長、大下委員、鈴木委員、坂元委員、乗越委員、牧尾委員</p> <p>【委員外議員】 岩崎副議長、下向議員、原田議員、中曾議員、片山議員、田坂議員、石原議員</p>	
開催日時		令和5年11月13日（月）15：00～16：30	
開催場所		三ツ城地域センター	
実施内容報告	議会報告	テーマ	東広島市の都市計画について
		概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3次東広島市都市計画マスタープランについて、概要の説明を行った。 ○ 主要事業位置図と照らし合わせながら、(仮称)八本松スマートインターチェンジ並びに当該インターチェンジの設置に併せて整備されるラウンドアバウト、市内の都市計画道路（吉行飯田線・西条中央巡回線・上寺家下見線・寺家中央線・吉行泉線・中島線）、道照交差点及び西高屋駅周辺の整備について概要説明を行った。 ○ テーマに関する内容で、議会において執行部とやりとりがあったものについて説明を行った。
		質疑応答	<p>Q 吉行飯田線の事業が進んでいない理由は何か。また、いつ頃の完成予定か。</p> <p>A 用地取得について墓地の移転に係る調整に時間を要し、進捗が遅れていると伺っている。令和8年度を目途に完成を目指しているが、遅れるかもしれないことを伺っている。</p> <p>Q 通学時の交通安全のため、「スクールゾーン」を設けてはどうか。</p> <p>A 市内には「ゾーン30」が整備されている区域がある。</p> <p>Q 八本松スマートインターチェンジの完成が観光振興にどのようにつながるのか。</p> <p>A 志和インターチェンジと西条インターチェンジの間に整備するため、街中や道の駅西条のん太の酒蔵、北部中山間地域への誘導により観光振興につながるものと考える。</p> <p>Q 八本松スマートインターチェンジの整備により、周辺の渋滞緩和が本当に図れるのか心配している。また、周辺に中学校があるが騒音対策ができておらず、環境調査が必要ではないか。</p>

実施内容報告	議会報告	質疑 応答	<p>加えて、人件費や材料費等の高騰により予算が増額されるのではないか。</p> <p>A 地域への説明も当然行われているが、周辺住民の声が届いていない部分もあり、課題もあるものと思われる。</p> <p>人件費や材料費等の高騰については、委員会からも質疑を行ったこともあり、予算執行等についてしっかり監視していきたい。</p> <p>Q 吉行小谷線の事業が進んでいない上、計画している箇所大型の建物を建設しているため、計画を進めていく予定が無いのではないかと考えられるが、いかがか。</p> <p>A 計画を実行する際に移転することを条件に許可しているものと認識している。吉行小谷線の整備については、長期間実行されていないため、今後の方向性について確認していく必要があるものとする。</p>
	意見交換	テーマ	<p>東広島市の都市計画について</p> <p>道路整備について</p> <p>【相手方意見】</p> <p>① 吉行飯田線を早く整備して欲しい。東京の環状8号線も墓があったが、避けて事業を行った。墓があることが分かっているなら迂回する設計に直すことも考えるべきではないか。</p> <p>② 板城小学校周辺の生活道路を抜け道として使っているが、通学中は危険を感じるため7時～8時の通学時間帯はスクールゾーンにしてはどうか。その生活道路を使用しなくても通常の道路として国道375号が利用できる。</p> <p>③ 大型の道路の計画が決定したときから時間が経過した場合に現在の交通状況に必ずしも合っておらず、課題解決につながらないのではないか。</p> <p>④ 国道2号から東広島駅へと向かう安芸津下三永線（県道32号）の歩道沿いの樹木が歩道へ張り出し通行時にはくぐって通るほどになっている。</p> <p>【議会側意見】</p> <p>① 民間の用地交渉は上手くいっているが、墓の移転が困難となっている。遠くに移したくないという声もあり、移転先の住民との調整も必要となる。今回のように、市民から声が上がったほうが県に言いやすくなる。</p>

実施内容報告	意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ② 執行部と情報共有する。 ③ 黒瀬の丸山檜原線でも同様の要望が出ており、柔軟な対応ができるよう執行部と協議する。 ④ 現地の状況を確認して対応を検討していく。
		北館や中央生涯学習センター跡地等の活用について
		<p>【相手方意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 少子化が進んでいく中、北館を大きくしていく必要性も、福祉センターにある事業を中心部に持ってくる必要性も感じていない。多額の投資をしてまで推し進める事業ではないのではないかと言いたい。中心部に職員を集めるよりも各支所の人員を充実させた方がいいのではないか。慎重に検討を行っていただきたい。 ② 大屋根広場の強度については心配がある。くらは側からのアクセスのため、ペDESTリアンデッキ等にし、店舗を入れるなど、特産品を扱う場所として展開しなければ、常時人が集える場所にはならないのではないかと思う。まだまだ検討の必要があるのではないかと思う。
		<p>【議会側意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①・② 貴重なご意見として受け止めさせていただく。
		その他
		<p>【相手方意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 住民運動として、上寺家下見線と黒瀬川に囲まれた三角地域を一つの地域として統合してはどうかということを行っている。 ② 西条中学校は避難所指定されていないのではないか。 ③ 東広島は成長の過渡期になっており、中心部での都市化の兆候と周辺部の過疎化が起きている。そのため交通インフラが貧弱になっており、車を持っていない小中高生や65歳以上の高齢者の移動手段が無い。 ④ 議員は市民の代表である。執行部側に立ったような説明が多い。そうじゃなくてまちを変えていくような話をしないとイケない。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">実施内容報告</p>	<p style="text-align: center;">意見交換</p>	<p>【議会側意見】</p> <p>① 俗にいう組を再編ということになると、それぞれの住民合意を取るなど整理をしていかなければならない。まずは地域をまとめていって、住民自治協議会を通して案を上げて欲しい。</p> <p>② 確認する（確認後、避難所に指定されているものの、体育館改修のため、現在は使用できないことが分かった）。</p> <p>③ 交通政策は大きな課題であると認識している。建設委員会が所管ではないが、担当の委員会と情報共有する。</p> <p>④ 貴重なご意見として受け止めさせていただく。</p>
<p style="text-align: center;">その他 特記事項 (感想・意見等)</p>	<p>会場周辺以外の地域からも、市の取組みに常日頃から関心を持たれている方々が参加されていた。全市的な事業について、興味やご意見をお持ちの方が集われていたように感じた。</p>	